学校だより

平成２７年９月号

＜教育目標＞　意欲を育て　夢を育む学校　　大阪狭山市立第七小学校

「グローバルって？」

校　長　　沼田　貞治

長い夏休みはどうでしたか。何か（ひとつでも）がんばれた夏休みになったでしょうか。「○○がんばったよ！」て言える人は花まるです。「う～ん　ちょっと・・・」と思う人は仕方ありません、９月に続きをがんばりましょう。久しぶりに会った子どもたちにはそんな話をしようと思います。

夏休みの研修で「グローバル人材の育成」というお話を聞きました。グローバル人材ときいて皆さんは誰を思い浮かべますか？英語ができるということは特に絶対必要な条件でもなさそうです。（グローバルというのは「オープンで、フラットで、どこからでも参入できる。世界中が同じ原則原理で」とおしゃっておられました。）話の中でタレントの出川哲朗が、無茶なミッションで単身イギリス（？）に行って仕事を成し遂げるという番組があったそうです。全く英語も使わず（使えず？）つてもなく、それでもボディーランゲージとめげない根性で進んでいったそうです。やっぱり絶対必要なものは根性なのでしょうか？

こうのとり５号

グローバル人材と聞いて、わたしは宇宙飛行士を思い浮かべました。宇宙に浮かぶステーションの中では、いろいろな国の人がひとつのミッション達成に向かって協力しあったり、議論しあったり、またふるさと自慢をしあったりしているのでしょうね。小さな宇宙船の中はひとつの理想郷のような気がします。そんなことを考えていると「宇宙に行ってみたいなあ。」なんて思うのですが、そんな夢はぜひ子どもたちにしっかり見てもらいたいと思います。それにしても、暗いニュースが多かった夏ですが、油井さんと若田さんがこうのとり５号をドッキングさせた映像は素晴らしかったですね。すごく感動しました。

今年度４月に実施しました全国学力・学習状況調査の結果が届きました。６年生には９月下旬に個人の結果を返却する予定ですので、ご家庭でお子様と一緒にご覧の上、今後の学習の参考にしていただけたらと思います。学校では、ただいま結果を分析しているところです。結果概要がまとまり次第、学校だよりとホームページでお知らせします。